

広島県感染症発生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]

(令和2年10月解析分)

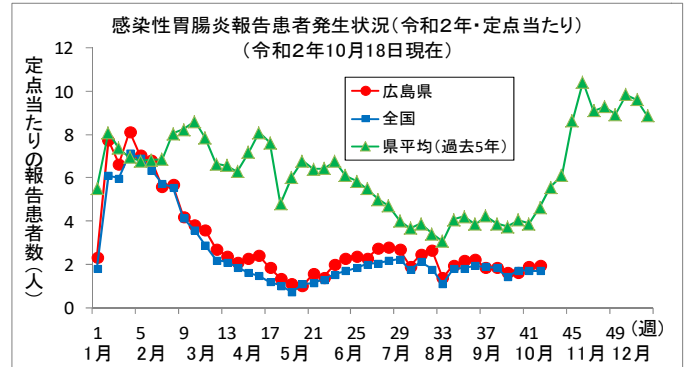
1 今月のトピックス

(1) 感染性胃腸炎について

感染性胃腸炎は、ウイルスや細菌などを原因として、下痢や嘔吐などの症状が出る感染症で、冬季には、ノロウイルスやロタウイルスによるものが増加します。

今年は、全国的にも報告患者数が少なく推移していますが、例年、この時期から年末にかけて流行のピークを迎えるとともに、ノロウイルスは非常に感染力が強く、集団生活の場では感染が拡大し、多くの方が罹患する傾向があることから、健康被害を受けやすい高齢者施設、保育所や幼稚園などでは、こまめな手洗い、食品の十分な加熱、次亜塩素酸ナトリウムによる適切な消毒を徹底するようお願いいたします。

感染性胃腸炎 厚生労働省 [検索](#)



(2) HPVワクチン接種に関するリーフレットの改訂について

HPVワクチン 厚生労働省 [検索](#)

今般、厚生労働省は、公費によって接種できるヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（HPVワクチン）接種に関するリーフレットについて、読みやすさ・分かりやすさを重視した改訂を行いました。対象者には、お住まいの市町から個別通知されますので、ご覧いただくようお願いいたします。また、接種日時・場所などの詳細は、市町の予防接種担当課へお問合せください。



HPVワクチン接種の対象年齢のお子様及びその保護者向けリーフレット
【目的】 HPVワクチン接種について検討・判断や接種を希望した場合に円滑な接種ができるよう、子宮頸がんやHPVワクチンの有効性・安全性に関する情報等を知ってもらう
【対象者】 HPVワクチンの定期接種の対象年齢に該当する女子及びその保護者

HPVワクチンを接種したお子様及びその保護者向けリーフレット
【目的】 HPVワクチン接種後の留意点等について理解してもらう
【対象者】 HPVワクチンを接種した女子及びその保護者

2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

令和2年9月分(令和2年9月7日～令和2年10月4日:4週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	0	0.00	0.17		10	ヘルパンギーナ	114	0.40	0.53	↗
2	RSウイルス感染症	2	0.01	2.29		11	流行性耳下腺炎	13	0.05	0.55	↗
3	咽頭結膜熱	57	0.20	0.39	↘	12	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	142	0.49	1.38	↗	13	流行性角結膜炎	18	0.24	1.06	↗
5	感染性胃腸炎	497	1.73	3.94	↘	14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
6	水痘	34	0.12	0.22	↗	15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	75	0.26	1.59	↑	16	マイコプラズマ肺炎	1	0.01	0.23	
8	伝染性紅斑	1	0.00	0.19		17	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	119	0.41	0.39	→	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	

(2) 定点把握(月報)五類感染症

令和2年9月分(9月1日～9月30日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
19	性器クラミジア感染症	71	3.09	2.42	↘	23	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	79	3.76	3.41	↗
20	性器ヘルペスウイルス感染症	18	0.78	0.91	↘	24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	0.10	0.28	
21	尖圭コンジローマ	19	0.83	0.54	→	25	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0.00	0.02	
22	淋菌感染症	34	1.48	0.96	↗						

※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり)

※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

急増減疾患!!(定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患 手足口病(0.11→0.26)

○急減疾患 なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象18疾患,月報対象7疾患)について,県内178の定点医療機関からの報告を集計し,作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1～11	12, 13	19～22	14～18, 23～25	
定点数	43	72	19	23	21	178

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況 【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	31	結核(31)〔西部保健所(4),西部東保健所(3),東部保健所(6),広島市保健所(7),呉市保健所(5),福山市保健所(4),北部保健所(2)〕
三類	10	腸管出血性大腸菌(10)〔東部保健所(1),広島市保健所(3),福山市保健所(6)〕
四類	21	E型肝炎(1)〔西部東保健所(1)〕 レジオネラ症(4)〔西部保健所(1),東部保健所(1),呉市保健所(1),福山市保健所(1)〕 重症熱性血小板減少症候群(1)〔東部保健所(1)〕 日本紅斑熱(15)〔東部保健所(6),呉市保健所(1),福山市保健所(8)〕
五類	23	アメーバ赤痢(1)〔呉市保健所(1)〕 ウイルス性肝炎(1)〔広島市保健所(1)〕 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)〔西部保健所(1),広島市保健所(1)〕 バンコマイシン耐性腸球菌感染症(2)〔広島市保健所(2)〕 後天性免疫不全症候群(2)〔広島市保健所(2)〕 侵襲性肺炎球菌感染症(2)〔福山市保健所(1),広島市保健所(1)〕 破傷風(1)〔北部保健所(1)〕 梅毒(12)〔西部保健所(1),東部保健所(1),広島市保健所(4),呉市保健所(1),福山市保健所(5)〕
指定	121	新型コロナウイルス感染症(121)〔西部保健所(6),東部保健所(1),広島市保健所(38),呉市保健所(70),福山市保健所(6)〕